

# SSD

# エイジングサービス

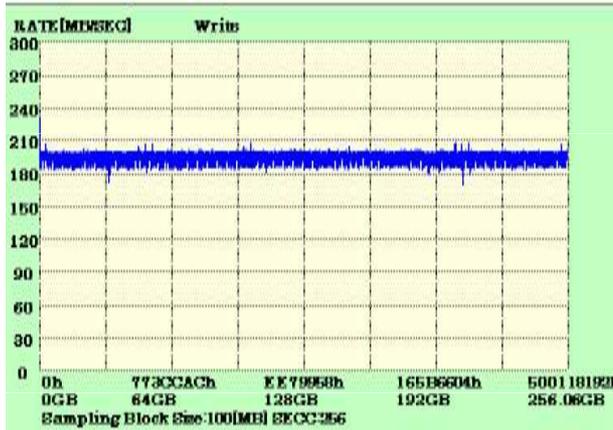
SSD信頼性確保のため、エイジングにより  
不具合品を顕在化させ初期障害品を選別致します

- SSDは、サーバーやパソコン、レコーダなど様々な用途に使用されています。品質を確保するために、初期障害率低減の為、SSDエイジング試験によるスクリーニングが必要です。
- 新品／在庫品／中古品を含め、対応可能なインターフェースのSSDで、エイジングサービスを受託します。  
※SSD対応インターフェース： SATA／PATA

## スクリーニングテストと恒温槽でSSD試験選別



# SSDエージング（実施例）



Transfer Rate (例)

○ S. M. A. R. T DATA Report

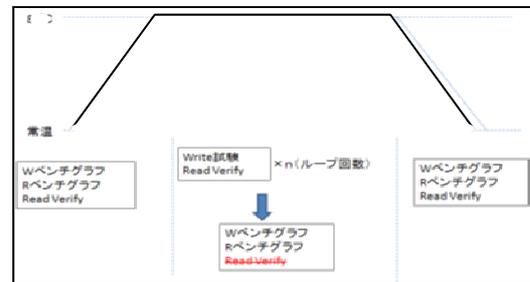
PASS	属性	ID	項目名	FLG	Current	Worst	Threshold	Raw DATA
1	1 (2h)	1	リポートエラーレート	000Ah	64h/++	5Fh/++	00h	00000000000h
1	2 (2h)	2	スレップアウト性能	0005h	64h/OK	64h/OK	32h	00000000000h
1	3 (1Ah)	3	スレップアウト起動時間	0007h	64h/OK	64h/OK	32h	00000000000h
1	4 (26h)	5	交換セクタ数	0013h	64h/OK	64h/OK	32h	00000000000h
1	5 (32h)	7	シークエラーレート	0008h	64h/OK	64h/OK	32h	00000000000h
1	6 (32h)	8	シーク時間性能	0005h	64h/OK	64h/OK	32h	00000000000h
1	7 (4Ah)	9	電源投入時間	0012h	64h/++	64h/++	00h	000000000Fh
1	8 (66h)	10	スレップアウト起動リトライ回数	0013h	64h/OK	64h/OK	32h	00000000000h
1	9 (92h)	12	電源ON/OFF回数	0012h	64h/++	64h/++	00h	00000000000h
1	10 (65h)	167	リマップ	0022h	64h/++	64h/++	00h	00000000000h
1	11 (7Ah)	168	リマップ	0013h	64h/++	64h/++	00h	00000000000h
1	12 (86h)	169	リマップ	0013h	64h/OK	64h/OK	0Ah	02F21176680h
1	13 (92h)	170	リマップ	0013h	64h/OK	64h/OK	0Ah	063208C0062h
1	14 (95h)	175	リマップ	0013h	64h/++	64h/++	00h	001901510003h
1	15 (AAh)	176	リマップ	0013h	64h/OK	64h/OK	0Ah	00000000000h
1	16 (86h)	192	ヘッド緊急回避回数	0012h	64h/++	64h/++	00h	00000000066h
1	17 (C2h)	194	HDA温度	0023h	42h/OK	45h/OK	15h	001F00170018h
1	18 (CEh)	240	ベンダーエラー	0013h	64h/OK	64h/OK	32h	00000000000h

S. M. A. R. T 情報 (例)

No.	S/N	Error	1PASS	2PASS	備考
0001	Y9FS101RT69Z	Error 所要時間 最良装置との性能比 (%) 時間性能 (%) 転送速度 (MB/s)	0 0:22:40 100.0 100 194.84	0 0:18:39 100.0 82.3 238.62	
0002	Y9FS101PT69Z	Error 所要時間 最良装置との性能比 (%) 時間性能 (%) 転送速度 (MB/s)	0 0:22:43 99.8 100 194.41	0 0:18:45 99.5 82.5 237.23	

\*Error: 所要時間: LOGファイルに基づいてエラーの回数と1PASS毎の所要時間を表示。  
\*他装置との性能比: 1PASS毎に全ドライブの中で最も所要時間の短いものを基準に性能比較。  
(最良装置の所要時間) / (比較対象となる所要時間) × 100[%]  
\*時間性能: 1PASSを基準に2, 3PASSの時間比較  
(比較対象となる所要時間) / (1PASSの所要時間) × 100[%]  
\*転送速度: 平均転送速度

試験結果 (例)



温度プロファイル (例)

## ■ エージング試験内容の例

- 1) In/Out 管理
- 2) 外観確認
- 3) SSD 性能確認 (高温試験)

Increment Transfer Rate の設定: 転送セクタ=256、サンプリング=100MB

- ① 全面Write Transfer Rate : 1Pass
- ② 全面Read Transfer Rate : 1Pass

## ■ 結果報告書 (例) :

検査結果のデータ

各HDDのError数、所要時間、他装置との時間性能比、時間性能、各Transfer Rate グラフ、試験前後のSMART測定

### エージングのメリット:

- ・エージング試験によるSSDのError顕在化
- ・SSD初期障害率の低減  
(SSD起因のシステム障害率低減)
- ・フィールドで発生する偶発障害率の低減

●本カタログに記載されている会社名、製品名は、各社の商号、商標または登録商標です。

●本カタログの写真と実際の製品では一部異なる場合があります。また、内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。

●本製品 (ソフトウェアを含む) が、外国為替および外国貿易法の規定により、輸出規制品に該当する場合は、日本国外に持ち出す際に日本国政府の輸出許可申請等必要な手続きをお取りください。

お問い合わせは下記へ

**三映電子工業株式会社**

〒385-0002 長野県佐久市上平尾801番地

Tel. 0267-78-5010 Fax. 0267-78-5011

E-mail info@sanei-j.com URL http://www.sanei-j.com/

東京営業Tel. 03-5999-8801(代) Fax. 03-5999-8807

